

健康保険組合 御中

日本歯科衛生協会
代表取締役 澤井 淳一
取締役歯科医師 堀田 清
顧問歯科医師 紺野 道広

新型コロナウイルス感染防止策について

向暑の候、貴健康保険組合様にはますますご健勝の事と心よりお喜び申し上げます。
平素は何かと弊社に対しまして格別のご指導、ご鞭撻を賜り誠に有難く心より御礼申し上げます。
さて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、4月7日緊急事態宣言が発出され、全国的にイベント等の自粛が要請されました。
歯科健診に於きましても、3月以降各事業所での健診は一時中止または延期の要請に基づき対応しております。

今後は、緊急事態宣言も解除され、感染防止策を講じ、各事業が実施されると考えられます。
これに伴い歯科健診も実施してまいり所存ですが、実施に当たっては緊急の感染予防策を講じ、衛生面での安全・安心に万全を期してまいります。
つきましては弊社の対策方法を歯科医師 堀田と紺野と精査した内容を記載致しましたので、ご一読頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

<新型コロナウイルス感染防止策>

《受診者様への対応》

- ・ 入口付近にアルコール除菌液を配置。
- ・ 体温測定希望者は検温を行い、熱があれば自粛していただく。
- ・ 会場内のソーシャルディスタンスの確保。

会場での接触機会の軽減（可能な限り）WEB時間割の導入。

(※1 除菌スプレー)

受付時は人と人との距離を保つ。

待合者の椅子は間隔をあける。

ベッドとベッドの間にパーテーションを設置。



- ・ 受診者毎に、受診ベッドを除菌する。（歯科医師・歯科衛生士）(※1)
- ・ 使用後の医療廃棄物(ディスプレイブル)は、消毒液を侵染・噴霧をして弊社が処理。
- ・ 健診中の飛沫感染防止策として受診ベッド脇に微酸性次亜塩素酸水（微酸性電解水）ミストを常時噴霧。(※2)

(※2) 微酸性電解水ミスト噴霧のイメージ



《弊社スタッフ側の対応》

- ・出勤前に体温測定、及び体調管理の徹底。
(体調不良であれば出勤しない)
- ・当日のスタッフの体温を掲示する。(※3)
- ・スタッフ全員マスクを付ける。
- ・手洗等、衛生面を徹底。(アルコールまたは塩化ベンザルコニウムにて消毒)
- ・歯科医師・歯科衛生士はフェイスシールドを装着。(※4)

(※3) 掲示板イメージ

氏名	氏名	体温
歯科医師	歯科 太郎	36.4℃
歯科衛生士	歯科 次郎	36.5℃
歯科衛生士	歯科 三郎	36.2℃
歯科衛生士	歯科 四郎	36.6℃
歯科衛生士		℃
オペレーター	日本 健吉朗	36.0℃

日本歯科衛生協会

(※4) 装着時のイメージ

